川崎大師ロータリークラブ週報

例会場：大本山川崎大師平間寺信徒会館
例会日：毎週水曜日　PM12：30
～
事務局：〒210-0812 川崎市川崎区東門前 1-15-10 カーサ石井 1F
Tel.044-277-7569　Fax.044-288-8550
URL http://kawasakidaishi-rc.com/　E-mail:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

第 41 期
会　長　鈴木昇二
副会長　牛山裕子
幹　事　清水宏明
ＳＡＡ　秦　琢二

第 1992 回（本年度　第 29 回）　例会　平成 26 年 3 月 5 日　雨

●司会　小林　勇次　副ＳＡＡ

●点鐘　鈴木　昇二　会長

●斉唱　国家「君が代」「奉仕の理想」

♪ソングリーダー　清水　宏明　会員

ゲストの紹介　鈴木　昇二　会長

青少年交換学生メアリーさんホストファミリー

松本　様

来訪ロータリアンの紹介　水口　衛 親睦委員長

川崎 RC　木村　健志　様

川崎 RC　渡邉　文夫　様

川崎 RC　岩澤　克政　様

川崎 RC　山本　浩文　様

入会祝・奥様誕生祝・会員誕生祝　水口　衛 親睦委員長

入会祝

竹中　裕彦	会員	1998 年 3 月 11 日
船木　幸雄	会員	2010 年 3 月 3 日
飯塚　元明	会員	2010 年 3 月 10 日
竹内　祥晴	会員	2012 年 3 月 7 日

奥様誕生祝

野沢　隆幸	会員	奥様　弥代子	様
中村　眞治	会員	奥様　富美子	様
竹中　裕彦	会員	奥様　敦子	様
竹田　正和	会員	奥様　美智代	様
岡　真治	会員	奥様　加奈	様
沼田　直輝	会員	奥様　文子	様

会員誕生祝

島岡榮基・岡真治・坂東保則　各会員

会長報告　鈴木　昇二　会長

・次年度地区委員の委嘱について

地区研修・協議会サブリーダー

オンツーサンパウロ委員　中村　眞治　会員

ローターアクト委員会副委員長　横山　俊夫　会員

米山奨学金増進委員　牛山　裕子　会員

幹事報告　清水　宏明　幹事

1.本年度第２回のファイヤーサイドミーティングを

Ａグループ　中村　孝リーダー3 月 12 日恵の本

Ｂグループ　前田良賢リーダー3 月 13 日二八屋食堂
Ｃグループ　沼田直輝リーダー　3 月 18 日浜寿司
にて開催致しますので、積極的にご参加お願い致します。
２．ガバナー月信をお配りしておりますのでお読み下さい。
３．本日 13 時 45 分より第９回定例理事会を開催致しますので該当者の方はご出席下さい。
４．他クラブの例会変更の案内をお配りしておりますのでメークアップにお役立て下さい。

委員会報告

雑誌・広報委員会　　遠藤　悦弘　委員長

ロータリーの友３月号に①ローターアクトの合同活動について②フィリピンの台風被災に対して当地区の市川ガバナーも現地に行かれて義援金を渡された記事について③ガバナーのページに市川ガバナーの所信が掲載されておりますので、ご一読下さい。

同好会委員会　　白石　浩司　委員長

第１回ゴルフコンペを４月 24 日(木)　姉ヶ崎カントリークラブで開催致します。奮ってご参加下さい。来週から毎週お会いできるのを楽しみにしております。

社会奉仕委員会　　岩井　茂次委員長

１．３月３日川崎市立大師中学校にて地区補助金事業の「心肺蘇生法と AED」、「減災の備え」をテーマに中学３年生を対象に講習会を開催しました。
２．３月 19 日（水）８時 30 分より恒例の「多摩川桜環境美化ポスター掲示事業」を行います。

出席報告　　水口　衛 親睦委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
1992 回	56	44	34	10	77.27 %
1990 回	56	56	56	0	100.00 %
前々回の修正・ﾒｰｸｱｯﾌﾟ			0	修正出席率	100.00 %

２月ホームクラブ１００％
布川　二三夫・船山　昭三・島岡　榮基・遠藤　悦弘
宮山　光男・嶋崎　嘉夫・炭谷　博功・細谷　重徳
竹中　裕彦・増田　昌美・竹田　正和・横山　俊夫
渡辺　冨士夫・清水　宏明・矢野　清久・鈴木　昇二
石渡　勝朗・水口　衛・牛山　裕子・竹内　祥晴
宮沢　和徳・出井　宏樹・永松　慎太郎　　各会員

２月出席順位
３００％　鈴木　昇二
２７５％　竹中　裕彦
２５０％　牛山　裕子
２２５％　横山　俊夫
２００％　竹田　正和
１７５％　中村　眞治・清水　宏明・石渡　勝朗
　　水口　衛・永松　慎太郎
１５０％　嶋崎　嘉夫・細谷　重徳・須山　文夫
１２５％　船山　昭三・遠藤　悦弘・宮山　光男
　　炭谷　博功・増田　昌美・矢野　清久
　　岩井　茂次・伊藤　佳子・出井　宏樹各会員

スマイルレポート（ニコニコボックス）小林　勇次　会員

川崎ロータリークラブ　山本　浩文　様
メーキャップお世話になります。
遅まきながら本年もよろしくお願いします。
川崎ロータリークラブ　木村　健志　様
本日はお世話になります。所用により途中退席させて頂き

ます。

川崎ロータリークラブ　岩澤　克政　様

本日はお世話になります。

川崎ロータリークラブ　渡邉　文夫　様

お世話になります。

島岡　榮基　会員

今月 12 日で 6 回目の午年を迎えますので。

中村　眞治　会員

・妻の誕生祝を有難とうございます。

・千葉、成田コスモポリタン RC 創立記念野球大会、頑張ります。

嶋崎　嘉夫　会員

山本様、ようこそお越し下さいました。

竹中　裕彦　会員

・北さん、ご無沙汰しております。眠気を一掃する様なお話しを期待しております。

・松本さん、ホストファミリーお引受け頂きありがとうございます。宜しくお願い致します。

横山　俊夫　会員

台北西門 RC に行っていただける皆さん、良き友好を深めて来て下さい。ご苦労様です。

白石　浩司　会員

お世話になります。皆さん頑張ってるのにすいません。今後は出席しますので・・・。

4 月 24 日（木）第 1 回ゴルフコンペを行います。皆さんの参加宜しくお願いします。

また、3/8 成田で野球の試合も当クラブも参加します。宜しく！

小林　勇次　幹事

・北川様卓話よろしくお願いします。

・岩井さんいつも迷惑かけてます。

・松本様ありがとうございます。

沼田　直輝　会員

妻の誕生祝いありがとうございます。

鈴木　昇二　会長

・北川哲史様「江戸時代のよもやま話」宜しくお願い致します。

・松本さん、メアリーを宜しくお願い致します。

牛山　裕子　副会長

米山奨学生　白玉香さんの最後のレポートを合同作業で仕上げて 2 月末締切日に間に合いました。

3 月 1 日には、学友と一緒にボーリング大会を楽しみました。

本日のニコニコのテーマ

「北川哲史様　卓話宜しくお願い致します。」

水口　衛、秦　琢二、永松　慎太郎、鈴木　幹久、船山　昭三、前田　良賢、岩井　茂次竹内　祥晴、渡辺　冨士夫、坂東　保則、中村　孝、石渡　勝朗、出井　宏樹、矢野　清久、船木　幸雄、伊藤　佳子、　各会員

卓話

「江戸時代よもやま話」　　江戸中期の政治家田沼意次

北川哲史氏プロフィール　1946 年　兵庫県生まれ
テレビドラマ脚本家として活躍後、小説家として活躍。

私は今、江戸時代を舞台とする時代小説を書いています。これまで手がけた 5 シリーズのうち、3 シリーズ（「御庭番平九郎シリーズ」（廣済堂文庫・電子書籍）、「北町裏奉行」（だいわ文庫）、「将軍付御目安番」（コスミック文庫））に田沼意次が登場します。
今日は、その田沼意次についてお話したいと思います。田沼意次は「賄賂」で有名ですが、
最近は違った見方をする意見も出て来ています。
賄賂の意次を客観的に見つめ直してみたいとおもいます。
今から 250 年程前の江戸時代の中頃より少し後の時代ですが、詳しい資料は残っておりません。ですから小説にする場合、簡単な資料から結局、自分が想像して人物を作ります。だから作家によって同じ歴史上の人物を書いてもキャラクターは異なります。
それなりに色々と調べているうち、田沼意次は元首相の田中角栄に似てると思うようになりました。
どちらもエリートの家に生まれたわけではありません。が、先見の明で前例のない政策を考案・決断し、また周囲の人への気配りや人情が人気を得て、ふたりとも国を動かす為政者にまで出世し、太閤の再来と言われるようになりました。

田沼意次の父親田沼意行〈もとゆき〉は紀州の軽輩で、紀州藩主の徳川吉宗が八代将軍に就任したとき、吉宗に従って江戸に出て来ました。そして、六百石の旗本としてつかえました。
意次はその長男として享保四年(1719)に生まれ、14 歳の時に西の丸の御小姓となり、吉宗の長男家重につかえました。家重は病弱で脳性麻痺だったと思われます。言語障害がひどく、大岡忠光以外は家重の言葉が理解できませんでしたが、意次は忠光を見習い、家重の言葉が分かる二番目の人物となりました。
無骨でまじめいっぽうの大岡に比べて、意次は顔がよく、物腰も柔らかく、先が読めることから、大奥にも人気があり、九代将軍となった家重からも評価され、加増を重ねました。
通常は老中になると御側御用取次（将軍の秘書）は兼務しないのですが、意次は家治から御側御用取次も兼務するようにと命じられます。家治は意次を出世させても側に置いておきたかった、それだけ信頼していたということでしょう。
田沼は、経済に明るく、鎖国の時代に開国志向を持ち、貿易や蝦夷地の開発などにも積極的で、重商主義的政策を実践し、農本主義を墨守する従来の幕政に商業資本との結託策を実施する新しい潮流を注ぎ込んだといえます。
江戸全期を通じて、日本の貿易は慢性的な赤字を続け、金銀の国外流出が続いていました。意次は金銀に代わって銅と俵物（フカヒレ・干しアワビ・煎海鼠〈いりこ〉）を輸出し、一年間で二万五千両を越す俵物の取引が記録に残っております。
意次の時代だけ、国際収支が黒字を記録しました。
この頃、江戸では金貨、大阪では銀貨、庶民は銅貨（銭）が使用され、相互の換算がめんどうでした。それぞれの貨幣の価値がたえず変動し、為替相場が投機の対象となり正常な経済活動に支障がありました。
銀は秤量貨幣〈ひょうりょうかへい〉でいちいち重さを量って使用していたのですが、五匁銀は重さに関係なく五匁であることを明記したもの使用するように改革し、定位貨幣への第一歩を踏み出しました。
南鐐二朱銀（素材は銀貨で表示は一定の金貨の単位）の発行。東西の基本通貨が自動的に交換される仕組み。銀はオ

ランダ経由で安く輸入した良質の銀で評判はよかったのですが、銭は下落し続けて、庶民は困りました。しかし、それは意次時代以前に原因があるのですが、松平定信は意次の所為にして意次失脚の材料にしました。
南鐐二朱銀の発行により、金銀相場で儲ける妙味がなくなった両替商たちは意次を怨みました。
こう見てくると意次は重商主義的な政策ばかりに見えますが、そうではありません。
統計的に見ますと、意次の治世は徳川幕府の時代で米価が最も安定した時期でした。しかし、意次はそれではあきたらず印旛沼や手賀沼の干拓を考えました。運河を作って印旛沼の水を海へ落とし、4000 ヘクタールの広さの新田を作り、江戸湾と利根川を結ぶことで、利根川流域の水害を防ぎ、同時に舟運をはかろうというものでした。
食糧増産･防災・交通路の確保という一石三鳥を狙う巨大なプロジェクトで、享保時代に立てられ手つかずであったものを意次は充分な調査を行い、計画を練り直し、実行しました。費用も幕府の財政を圧迫しない方法を考え、運河などがほぼ完成したときに、豪雨に見舞われ、利根川はずたずたに決壊し、工事現場も破壊され、意次の失脚で日の目を見ませんでした。
薬研堀中州を埋め立て、新しい繁華街を作り、賑わいましたが、定信の時代にすべてを取り壊した上、埋めた土まで掘り返して元の中州に戻してしまったということです。
あの時代にこれほどの先覚者として世の中を見た人は希有な存在でしょう。
江戸代の封建的な社会に新風を吹き込んだ田沼意次にとって不幸なことは、災害でした。
老中になった年 (1772) に、目黒行人坂の大火、翌年(1773)にコレラと思われる疫病が大流行、翌年(1774)に仙台に疫病が大流行、四年後(1778)に日向と京都で水害。伊豆大島の大噴火。翌年(1779)、桜島の大噴火。そして、五年後(1783)に浅間山の大噴火。そして、北陸から東北にかけて大飢饉と疫病。三年後(1786)に印旛沼の工事を破壊させた豪雨と大洪水。これらの災害は為政者にとって重荷であるが、それに輪をかけたのが、この天変地異を政治家の不徳のせいとする当時の民衆の反応でした。天の懲らしめと信じる幼稚な発想です。
江上照彦氏は、意次が成り上がり者であるために世間が批判すると分析されています。
その年、意次は失脚しました。
新的な政治を断行しただけに旧体制の維持を望む保守派などにかなりの敵を作った」と城山三郎氏は分析されています。
『天明蝦夷探検始末記』には、
意次は定信を政敵として恐れていなかったとした上で「定信の多すぎる言挙〈ことあ〉げや著作、それは政治家としては多弁すぎるし、またあまりに意識的な儒教的高潔さは、多くの人々を用いる場合おのおの才能を発見するための邪魔にもなろうと評価していた。ことにも東洋の伝統的な農村重視のあり方は、町人中心の貨幣経済繁栄の時代にあってもなおかつ適当であるかどうか、つまりは貴公子の政治的な遊びでは、今日の国用行き詰まりの道の打開はできまいとみていたのである」
意次失脚後、松平定信のことに触れておきますと、
定信は 1787 年に老中首座となり、翌年、将軍補佐役に就任。寛政の改革を行うが失敗。1793 年に辞職。白河に戻り著作などの日々を送りました。政治家としては評価されておりません。
今日はご清聴ありがとうございました。

次回例会　３月２６日（水）

お花見移動例会

場所「恵の本」　１８：００　点鐘

：クラブ会報委員会：

増田昌美／竹田正和／須山文夫／飯塚元明
竹中裕彦／水口　衛／岩井茂次／中村　孝

2月度出席報告

氏　　名	例会数	ホクーラムブ	メアーックブ	出席率	ホームクラブ100%	氏　　名	例会数	ホクーラムブ	メアーックブ	出席率	ホームクラブ100%
寺尾　巌	4	3	1	100		布野　真治	4	2	0	免2回	
布川　二三夫	4	4	0	100	○	清水　宏明	4	4	3	175	○
久保　栄弘	4	2	0	免2回		白石　浩司	4	2	0	50	
長島　亨	4	2	0	50		岡　真治	4	2	0	免2回	
船山　昭三	4	4	1	125	○	矢野　清久	4	4	1	125	○
島岡　栄基	4	4	0	100	○	岩井　茂次	4	3	2	125	
遠藤　悦弘	4	4	1	125	○	鈴木　昇二	4	4	8	300	○
鈴木　幹久	4	3	1	100		伊藤　佳子	4	3	2	125	
宮山　光男	4	4	1	125	○	武者　惠吾	4	2	0	免2回	
野沢　隆幸	4	2	0	50		石渡　勝朗	4	4	3	175	○
林　　鶴	4	3	1	100		水口　衛	4	4	3	175	○
安藤　賢一	4	2	2	100		須山　文夫	4	3	3	150	
小泉　敏和	4	2	0	免2回		秦　　琢二	4	3	1	100	
荒金　眞弘	4	2	0	免2回		小林　勇次	4	3	1	100	
嶋崎　嘉夫	4	4	2	150	○	牛山　裕子	4	4	6	250	○
炭谷　博功	4	4	1	125	○	坂東　保則	4	3	1	100	
中村　眞治	4	3	4	175		須釜　賢治	4	2	0	免2回	
細谷　重徳	4	4	2	150	○	船木　幸雄	4	2	1	75	
竹中　裕彦	4	4	7	275	○	飯塚　元明	4	2	2	100	
須藤　宏	4	2	0	50		沼田　直輝	4	3	0	75	
久保　博和	4	2	0	50		竹内　祥晴	4	4	0	100	○
増田　昌美	4	4	1	125	○	澤口　みよ子	4	2	0	免2回	
倉成　保巳	4	2	0	免2回		中村　孝	4	2	1	75	
大藪　善一	4	2	2	100		前田　良賢	4	3	1	100	
竹田　正和	4	4	4	200	○	宮沢　和徳	4	4	0	100	○
横山　俊夫	4	4	5	225	○	出井　宏樹	4	4	1	125	○
石渡　利治	4	3	1	100		内田　省治	4	3	1	100	
渡辺　冨士夫	4	4	0	100	○	永松　慎太郎	4	4	3	175	○

２月出席率　　93.83%